

# 村民アンケートの結果

[抜粋版]

野田村総合計画 まち・ひと・しごと創生総合戦略  
国土強靱化地域計画内 第4部資料から抜粋

令和8年3月  
岩手県野田村

# 村民アンケートの結果

今後のむらづくりについてご意見を伺い、計画策定の参考とするため、令和7年8月に無作為抽出した村民1,459人に村民アンケートを実施した。

なお、表中の      は各区分で最も高い数値であり、      は最も低い数値である。

## 第1節 回収結果

回収結果は以下のとおり。前回（R2.6月）の村民アンケートとの違いは、全世帯アンケートから無作為抽出した個人に変更していること、アンケート用紙が1ページから9ページに増量していることが挙げられる。

配布数	回収数	回収率
1,459人（1,484世帯）	753人（856世帯）	50.93%（57.6%）

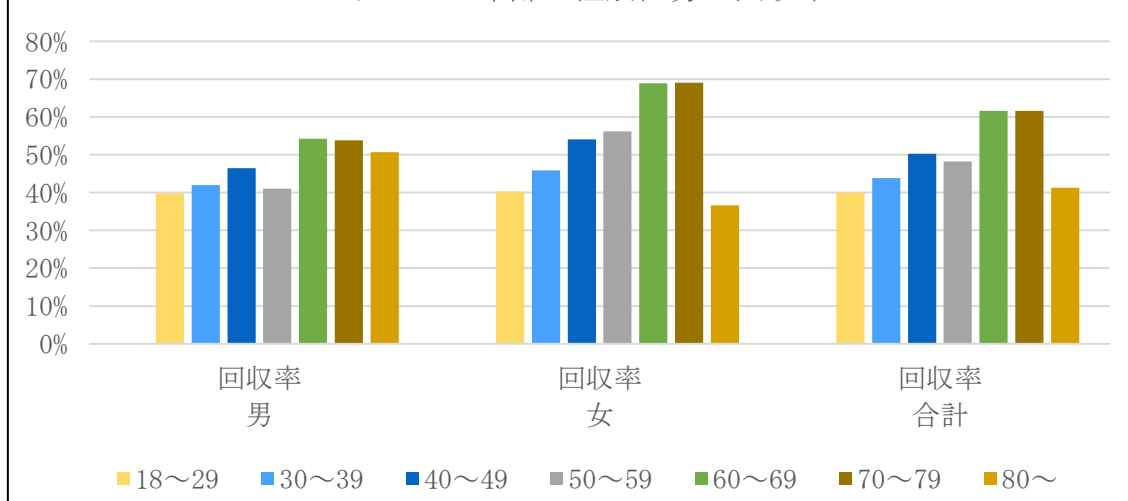
※括弧内は、前回の村民アンケート回収結果

表1 年齢・性別区分の回収結果

単位：人、%

区分	発送数			回収数				回収率		
	男	女	合計	不明	男	女	合計	男	女	合計
18-29	83	67	150	0	33	27	60	39.76	40.30	40.00
30-39	93	85	178	0	39	39	78	41.94	45.88	43.82
40-49	99	98	197	0	46	53	99	46.46	54.08	50.25
50-59	117	105	222	0	48	59	107	41.03	56.19	48.20
60-69	118	119	237	0	64	82	146	54.24	68.91	61.60
70-79	119	126	245	0	64	87	151	53.78	69.05	61.63
80～	77	153	230	0	39	56	95	50.65	36.60	41.30
不明	/	/	/	5	1	1	7	/	/	/
合計	706	753	1,459	5	334	404	743	47.31	53.65	50.93

グラフ1 年齢・性別区分の回収率



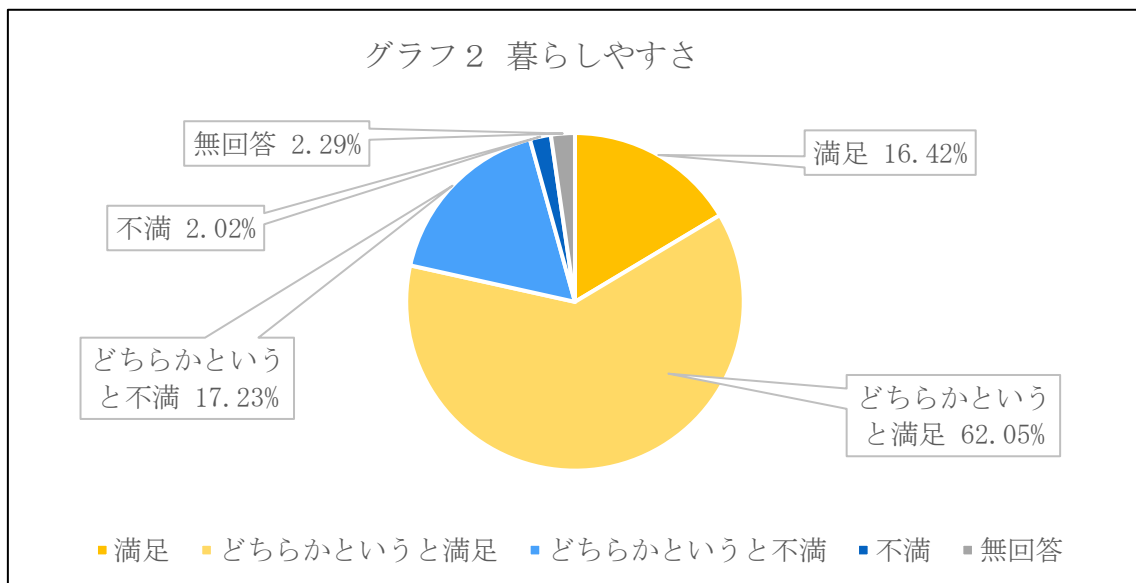
## 第2節 野田村の暮らしやすさ

野田村の暮らしやすさでは、78.47%が「満足」「どちらかという満足」を選択しており、19.25%が「不満」「どちらかという不満」を選択している。

表2 年齢区分ごとの暮らしやすさの満足度

単位：人、%

区分	満足	どちらかという満足	どちらかという不満	不満	無回答	回収数合計
18-29	15	30	10	4	1	60
30-39	12	52	12	2	0	78
40-49	16	58	24	1	0	99
50-59	16	69	17	1	4	107
60-69	13	103	29	1	0	146
70-79	27	90	27	4	3	151
80～	21	58	9	2	5	95
不明	2	1	0	0	4	7
合計	122	461	128	15	17	743
割合	16.42	62.05	17.23	2.02	2.29	100.00



### <自由意見の要約>

- ・ 子育て、医療、福祉の支援が手厚いのがよい。(20～40代女性)
- ・ 知り合いが多く、安心して暮らせている。(40～70代女性)
- ・ 村内での買い物だと高いし少ない。病院の通院など交通が不便。(各年代複数)
- ・ 仕事をする場所や飲食店が少ない。(40～60代男性)

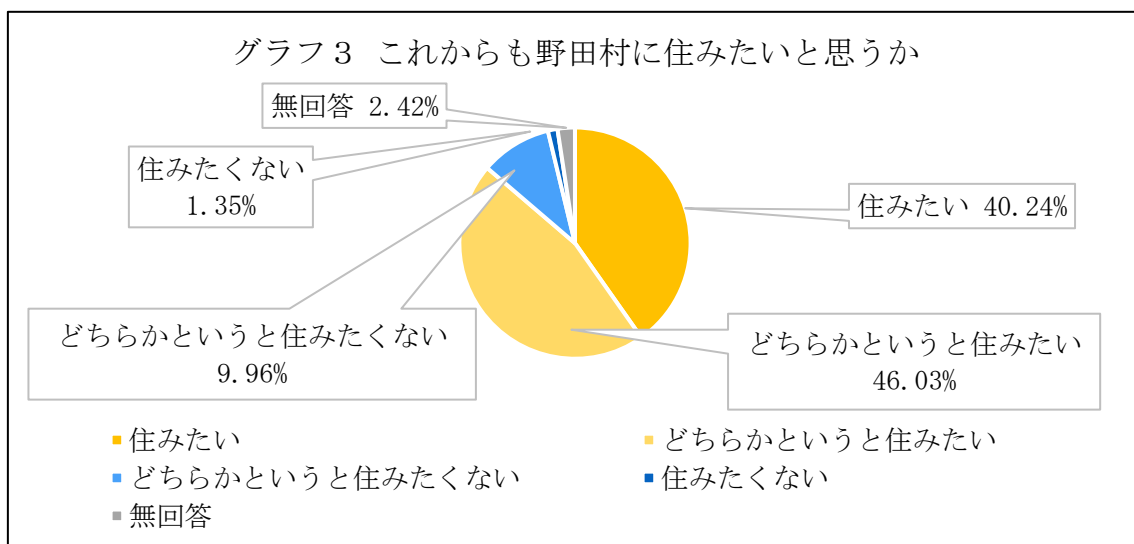
### 第3節 これからも野田村に住みたいと思うか

今後の野田村に対する居住意向については、86.27%が「住みたい」「どちらかというに住みたい」を選択しており、11.31%が「住みたくない」「どちらかというに住みたくない」を選択している。

表3 年齢区分ごとの今後の居留意向度

単位：人、%

区分	住みたい	どちらかというに住みたい	どちらかというに住みたくない	住みたくない	無回答	回収数合計
18-29	17	24	17	0	2	60
30-39	23	42	9	4	0	78
40-49	26	53	17	2	1	99
50-59	32	62	9	1	3	107
60-69	59	74	10	1	2	146
70-79	83	54	9	2	3	151
80～	58	31	3	0	3	95
不明	1	2	0	0	4	7
合計	299	342	74	10	18	743
割合	40.24	46.03	9.96	1.35	2.42	100.00



#### <自由意見の要約>

- ・ 三陸沿岸道路によりアクセスが良くなり、子育て支援が充実している。(20～50代女性)
- ・ 自然豊かで、家族や友人もいて、ふるさとであり、安心して生活できる。(60代～共通)
- ・ 車が運転できなくなったり、病気をしたりなど老後が不安。(30～60代女性)
- ・ 家があり、行く所もないので、住むしかない。(40代～共通)

## 第4節 分野ごとの満足度（項目別）

6分野ごとの満足度については、わからない項目や該当しない項目は無回答を可能としていた。

### 1 産業振興による地域活力の増進をめざして

産業振興分野は、「満足」「どちらかという満足」が34～43%、「不満」「どちらかという不満」は33～44%である。

表4 ①農業の振興

区分	回答数	割合
満足	36	4.85%
どちらかという満足	263	35.40%
どちらかという不満	222	29.88%
不満	31	4.17%
無回答	191	25.71%
合計	743	100.00%

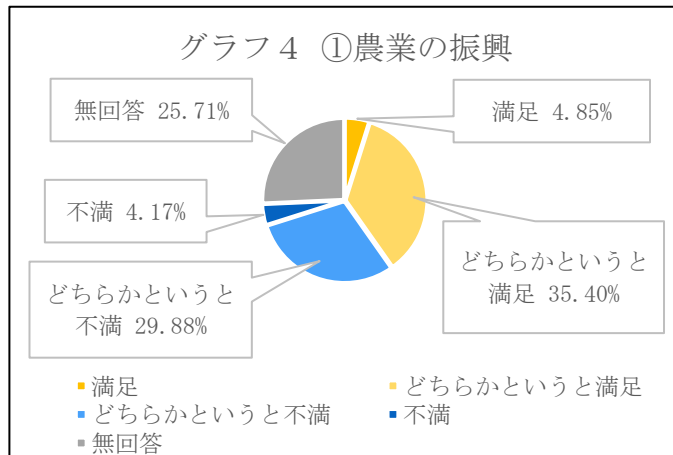


表5 ②林業の振興

区分	回答数	割合
満足	38	5.11%
どちらかという満足	264	35.53%
どちらかという不満	204	27.46%
不満	40	5.38%
無回答	197	26.51%
合計	743	100.00%

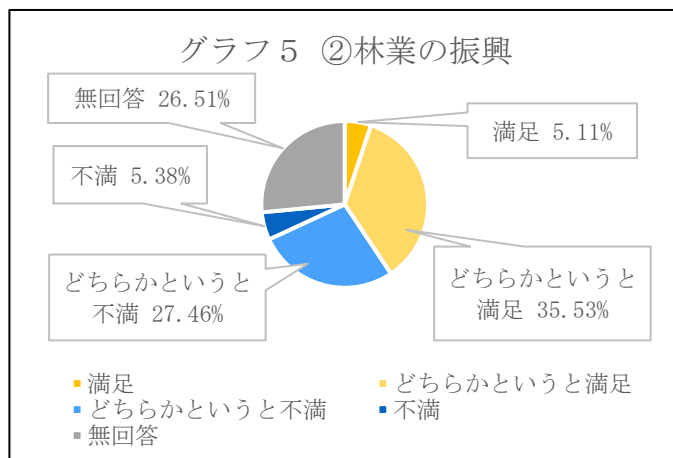


表6 ③水産業の振興

区分	回答数	割合
満足	40	5.38%
どちらかという満足	235	31.63%
どちらかという不満	241	32.44%
不満	44	5.92%
無回答	183	24.63%
合計	743	100.00%

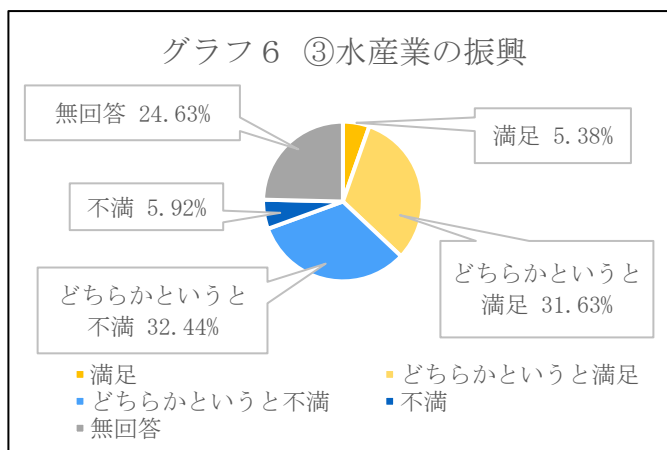


表7 ④商工業の振興

区分	回答数	割合
満足	32	4.31%
どちらかという満足	218	29.34%
どちらかという不満	266	35.80%
不満	63	8.48%
無回答	164	22.07%
合計	743	100.00%

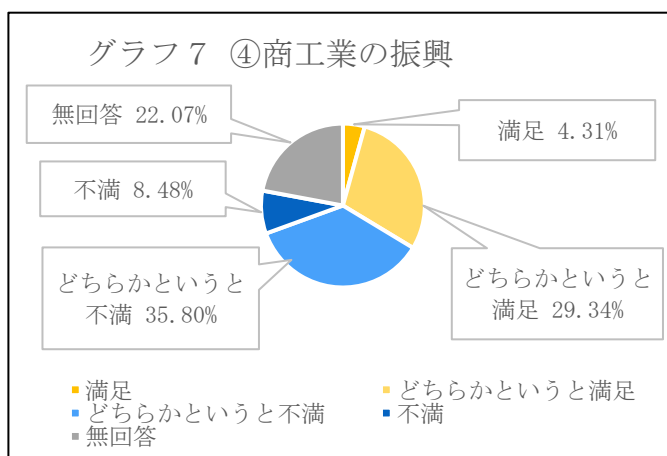
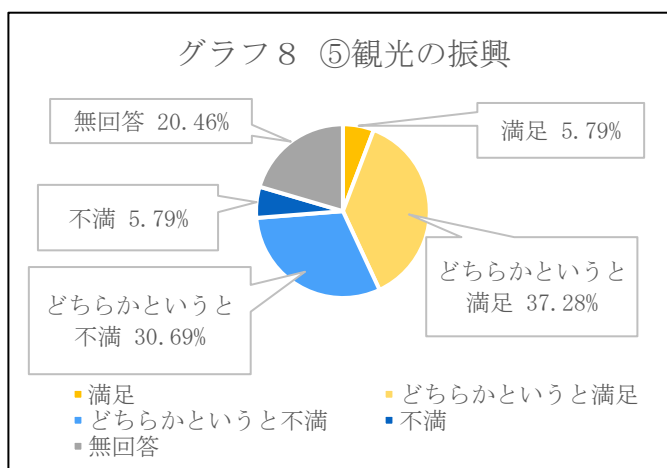


表8 ⑤観光の振興

区分	回答数	割合
満足	43	5.79%
どちらかという満足	277	37.28%
どちらかという不満	228	30.69%
不満	43	5.79%
無回答	152	20.46%
合計	743	100.00%



<自由意見の要約>

- ・ 新道の駅、夕方になると野菜がない、もっと地元のものを置いてほしい。(30代)
- ・ 分野ごと個々なので、産業全体でまとまって取りくんだほうがいい。(20代男性)
- ・ ナラ枯れ被害が目立つ。対策が気になる。倒木が心配。(40代～共通)
- ・ 振興品目(水産・農林)の切り替えが必要ではないか。(40代男性)

## 2 ふるさとを愛し、夢と希望をもって、たくましく創造する人づくりをめざして

教育分野は、「満足」「どちらかという満足」が67～72%、「不満」「どちらかという不満」は12～18%である。

表9 ①小・中学校の教育の充実

区分	回答数	割合
満足	109	14.67%
どちらかという満足	424	57.07%
どちらかという不満	77	10.36%
不満	14	1.88%
無回答	119	16.02%
合計	743	100.00%

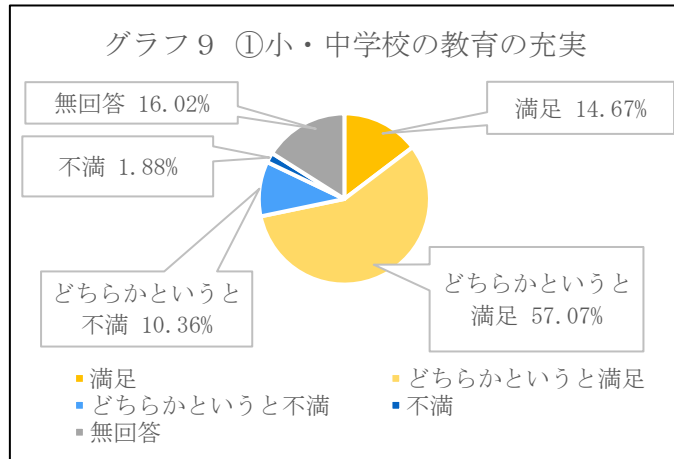


表10 ②生涯学習・生涯スポーツの活発な実施

区分	回答数	割合
満足	92	12.38%
どちらかという満足	412	55.45%
どちらかという不満	114	15.34%
不満	19	2.56%
無回答	106	14.27%
合計	743	100.00%

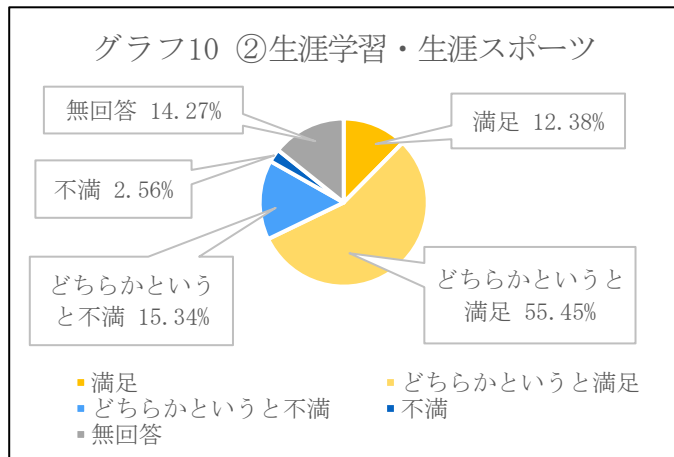
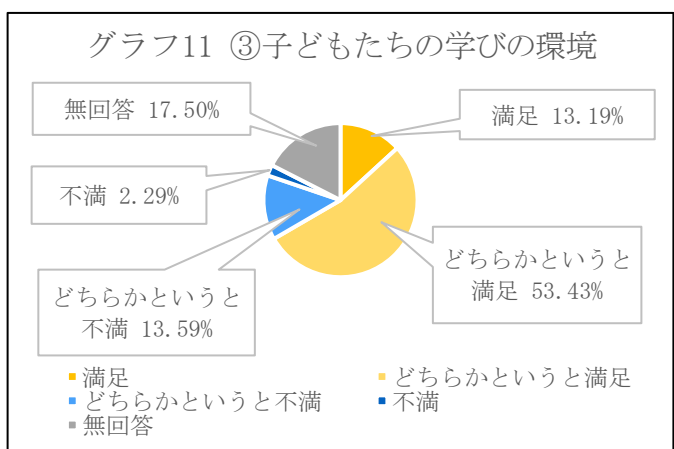


表11 ③子どもたちの学びの環境の充実

区分	回答数	割合
満足	98	13.19%
どちらかという満足	397	53.43%
どちらかという不満	101	13.59%
不満	17	2.29%
無回答	130	17.50%
合計	743	100.00%



<自由意見の要約>

- ・ 小中学生がイベントなどで色々と披露してくれて、村を盛り上げていると感じる。小・中・高の様子は回覧板でよく見ている。(各年代複数)
- ・ 朝の見守りや長期休暇中の放送など子どもを大切にしていると思う。(20~40代女性)
- ・ 避難所でもあるので、体育館にエアコンをつけて欲しい。(20・50代女性、40代男性)
- ・ 小学校が移って、車がすごく多くなった。通学路が狭い。(60代女性)
- ・ 英語、塾、伝統芸能、スポーツ教室などの習い事の充実。(各年代複数)
- ・ スポーツフェスティバルなど地区対抗をやめて欲しい。(30代男性)

### 3 住民と行政の連携による持続可能なむらをめざして

住民・行政分野は、「満足」「どちらかという満足」が61~72%、「不満」「どちらかという不満」は17~25%である。

表12 ①住民参画の推進

区分	回答数	割合
満足	53	7.13%
どちらかという満足	397	53.43%
どちらかという不満	160	21.53%
不満	27	3.63%
無回答	106	14.27%
合計	743	100.00%

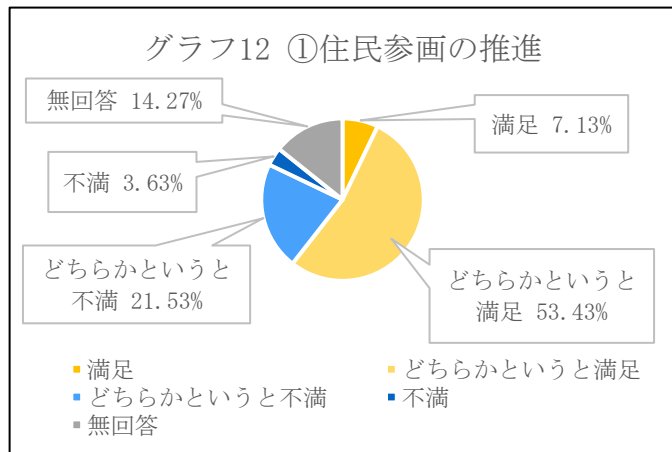


表13 ②行政サービスの充実

区分	回答数	割合
満足	116	15.61%
どちらかという満足	418	56.26%
どちらかという不満	123	16.55%
不満	24	3.23%
無回答	62	8.34%
合計	743	100.00%

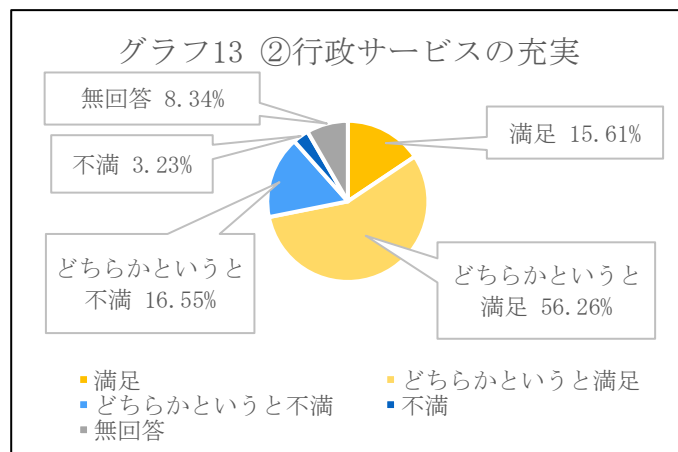
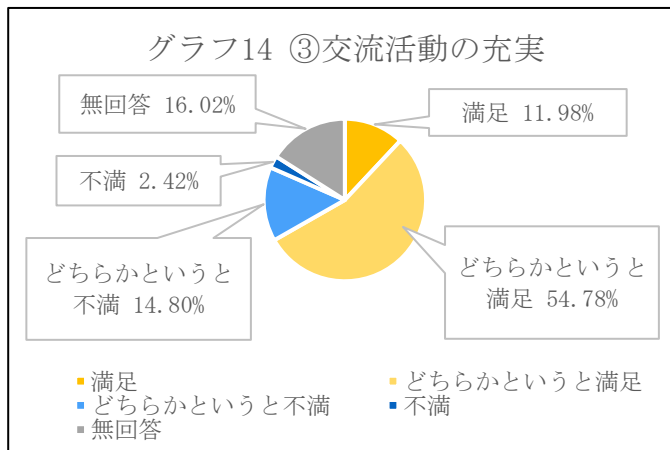


表14 ③交流活動の充実

区分	回答数	割合
満足	89	11.98%
どちらかという と満足	407	54.78%
どちらかという と不満	110	14.80%
不満	18	2.42%
無回答	119	16.02%
合計	743	100.00%



<自由意見の要約>

- ・ 町内会の集まりなどは特定の人ばかりで、新しい人は参加しづらい。(30代女性)
- ・ 若い世代の町内会活動への参加が低い。(60代女性)
- ・ 現状の町内会や世代間交流では、深まったコミュニケーションを取るのが難しい。防災など共通の問題を話したり活動したりする機会があってもいい。(40代男性)
- ・ 役場と保健センターのどちらに行ったらよいかわかりづらいことがある。(50代女性)
- ・ このアンケートなどもっとWebでの回答や手続きのデジタル化が進んでほしい。(30～40代女性)

4 誰もが安心して暮らせる社会福祉をめざして

社会福祉分野は、「満足」「どちらかという満足」が54～82%、「不満」「どちらかという不満」は8～28%である。

⑦保健体制の推進は82.23%で、6分野31項目の中で最も高い満足度である。

表15 ①地域福祉の充実

区分	回答数	割合
満足	92	12.38%
どちらかという と満足	383	51.55%
どちらかという と不満	141	18.98%
不満	17	2.29%
無回答	110	14.80%
合計	743	100.00%

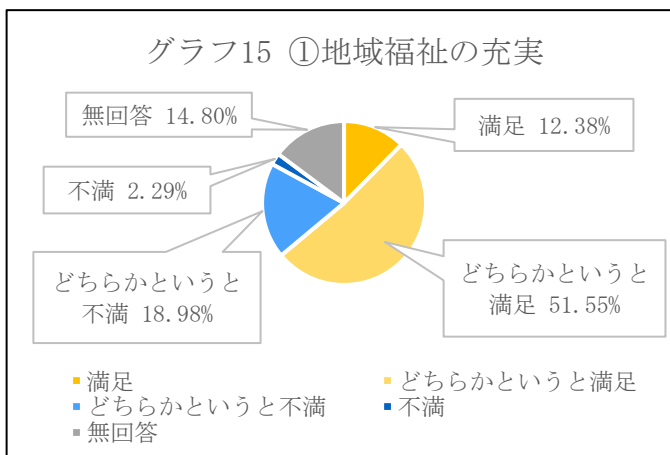


表16 ②少子化対策の充実

区分	回答数	割合
満足	76	10.23%
どちらかという と満足	322	43.34%
どちらかという と不満	176	23.69%
不満	32	4.31%
無回答	137	18.44%
合計	743	100.00%

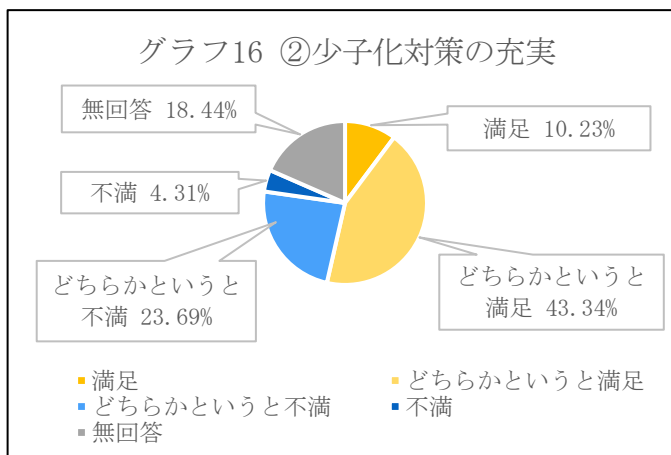


表17 ③子ども・子育て支援の充実

区分	回答数	割合
満足	105	14.13%
どちらかという と満足	390	52.49%
どちらかという と不満	92	12.38%
不満	14	1.88%
無回答	142	19.11%
合計	743	100.00%

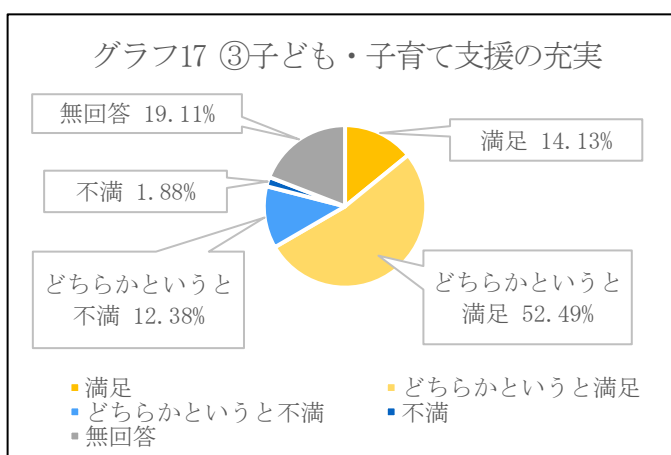


表18 ④高齢者福祉の充実

区分	回答数	割合
満足	82	11.04%
どちらかという と満足	386	51.95%
どちらかという と不満	133	17.90%
不満	21	2.83%
無回答	121	16.29%
合計	743	100.00%

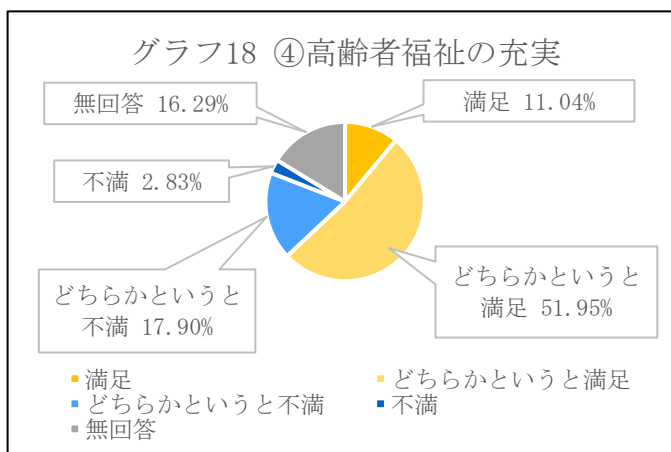


表19 ⑤障がい者（児）福祉の充実

区分	回答数	割合
満足	71	9.56%
どちらかという満足	353	47.51%
どちらかという不満	128	17.23%
不満	18	2.42%
無回答	173	23.28%
合計	743	100.00%

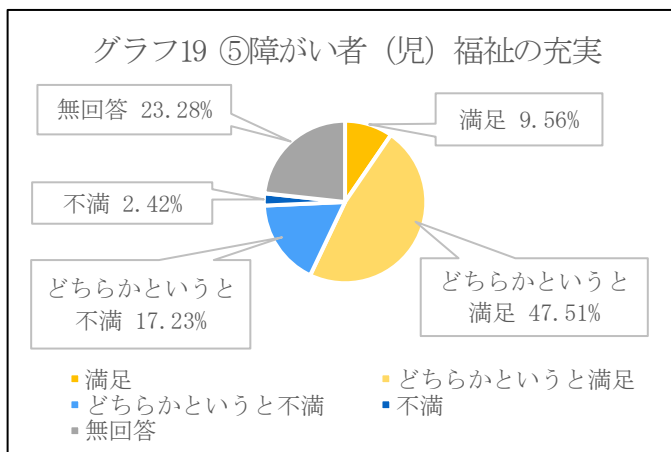


表20 ⑥社会保障制度の充実

区分	回答数	割合
満足	73	9.83%
どちらかという満足	366	49.26%
どちらかという不満	150	20.19%
不満	25	3.36%
無回答	129	17.36%
合計	743	100.00%

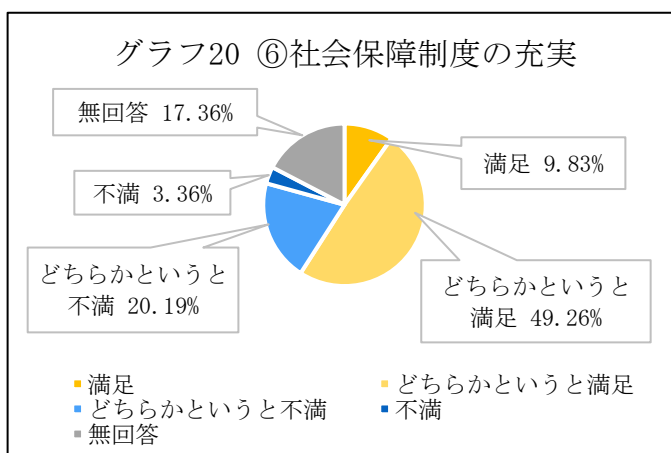


表21 ⑦保健体制の推進

区分	回答数	割合
満足	197	26.51%
どちらかという満足	414	55.72%
どちらかという不満	54	7.27%
不満	8	1.08%
無回答	70	9.42%
合計	743	100.00%

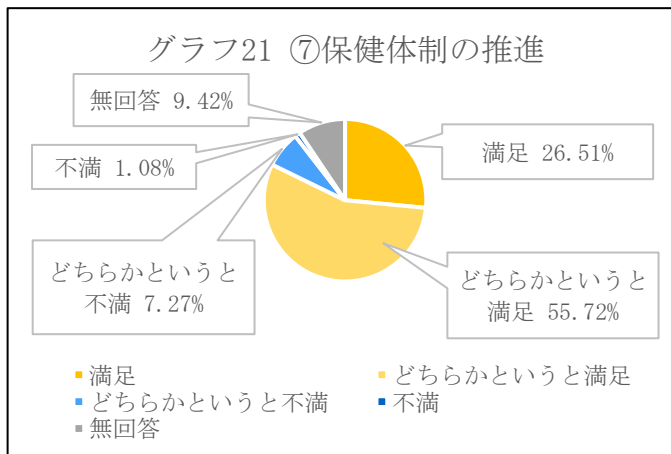
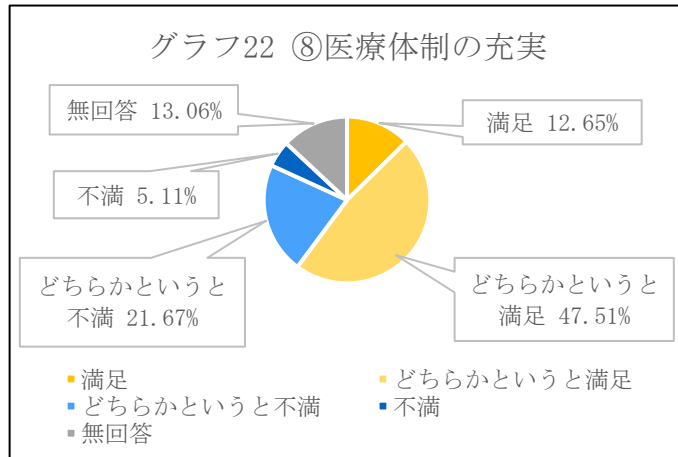


表22 ⑧医療体制の充実

区分	回答数	割合
満足	94	12.65%
どちらかという満足	353	47.51%
どちらかという不満	161	21.67%
不満	38	5.11%
無回答	97	13.06%
合計	743	100.00%



<自由意見の要約>

- ・ 子育て支援や予防接種無料などとても助かっている。(20~60代女性)
- ・ 子育て支援でもらうのが商品券だが、子育てのために使いづらい。(20代)
- ・ 雨でも子どもが遊べる場所があるといい。(40代女性)
- ・ 通院支援バスの充実。(60代)
- ・ 村内の医療機関の維持、広域医療体制の充実。(各年代複数)
- ・ 福祉サービスの充実。施設が少なく、空きがないと聞いて不安。(60代女性、50~70代男性)

5 魅力ある生活基盤をめざして

生活基盤分野は、「満足」「どちらかという満足」が54~65%、「不満」「どちらかという不満」は22~41%である。

表23 ①適正な不動産利用と村土の保全

区分	回答数	割合
満足	40	5.38%
どちらかという満足	268	36.07%
どちらかという不満	238	32.03%
不満	54	7.27%
無回答	143	19.25%
合計	743	100.00%

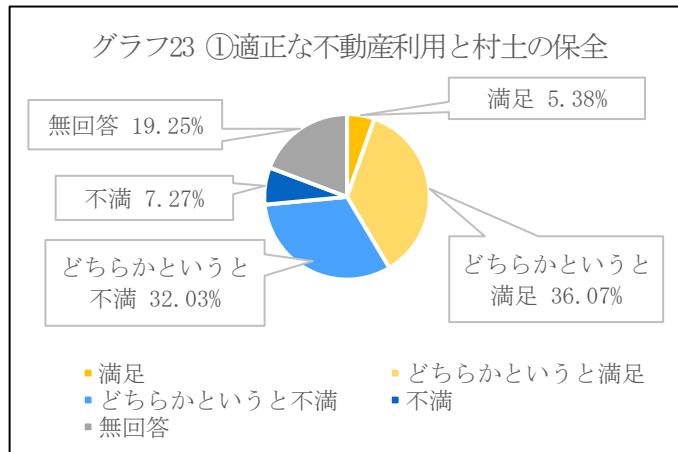


表24 ②公共交通の充実

区分	回答数	割合
満足	75	10.09%
どちらかという と満足	368	49.53%
どちらかという と不満	167	22.48%
不満	26	3.50%
無回答	107	14.40%
合計	743	100.00%

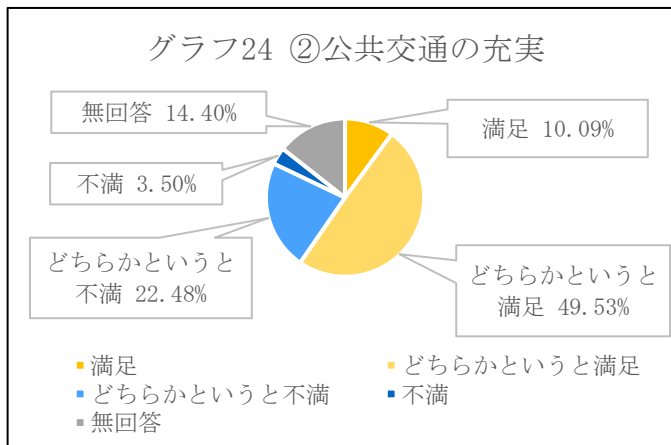


表25 ③住宅・住環境の整備

区分	回答数	割合
満足	56	7.54%
どちらかという と満足	347	46.70%
どちらかという と不満	170	22.88%
不満	34	4.58%
無回答	136	18.30%
合計	743	100.00%

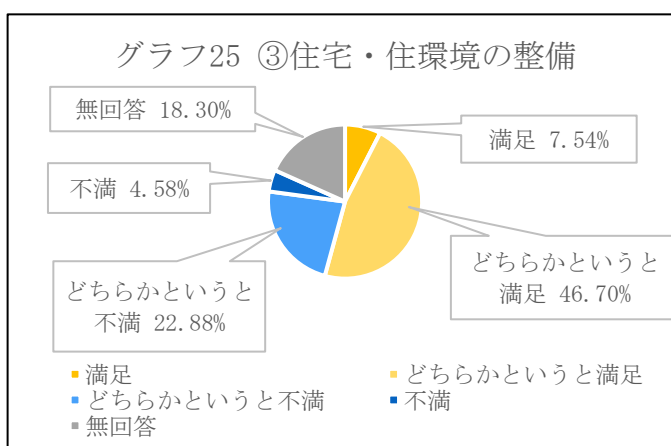


表26 ④道路網・道路環境の整備

区分	回答数	割合
満足	77	10.36%
どちらかという と満足	344	46.30%
どちらかという と不満	179	24.09%
不満	48	6.46%
無回答	95	12.79%
合計	743	100.00%

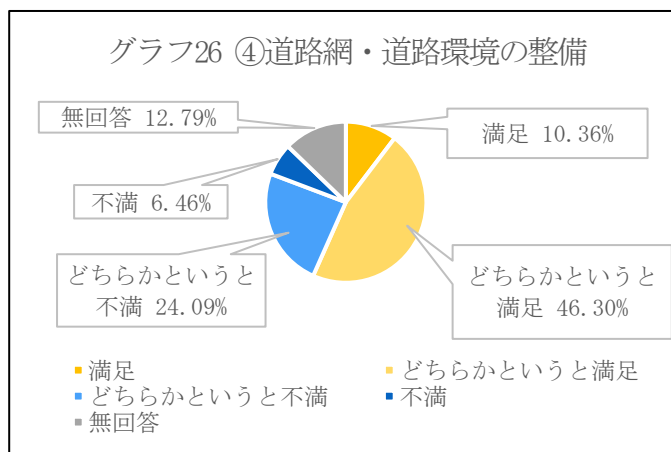
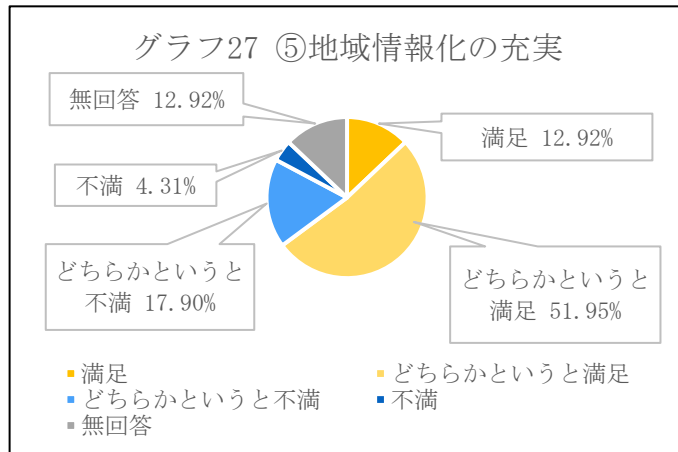


表27 ⑤地域情報化の充実

区分	回答数	割合
満足	96	12.92%
どちらかという と満足	386	51.95%
どちらかという と不満	133	17.90%
不満	32	4.31%
無回答	96	12.92%
合計	743	100.00%



<自由意見の要約>

- ・ 公式LINEができて、すごく便利になってよかった。(20代~40 女性)
- ・ 公式LINEについて、同じ内容を何度も送らないでほしい。(60代女性)
- ・ のんちゃんネットが廃止されて、高齢者への周知が遅れていると感じる。(40代男性)
- ・ 空き家が景観悪化や事故や事件につながるか不安。空き家が多い。(各年代複数)
- ・ 空き家の解体支援が必要。空き家への移住促進など利活用が必要。(各年代複数)
- ・ 玉川インターチェンジをお願いします。(各年代複数)
- ・ 防災無線が聞こえない。(各年代複数)

6 安全で安心できる住みよいむらをめざして

安全・安心の分野は、「満足」「どちらかという満足」が73~80%、「不満」「どちらかという不満」は8~15%である。

表28 ①消防・救急体制の充実

区分	回答数	割合
満足	133	17.90%
どちらかという と満足	447	60.16%
どちらかという と不満	59	7.94%
不満	11	1.48%
無回答	93	12.52%
合計	743	100.00%

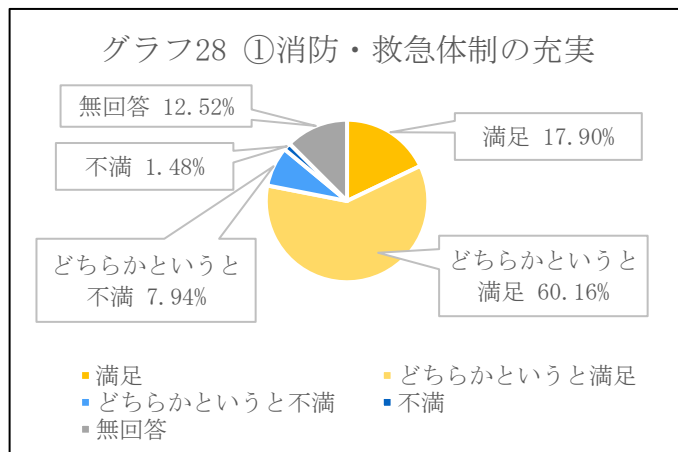


表29 ②防災体制・避難対策の充実

区分	回答数	割合
満足	113	15.21%
どちらかという満足	442	59.49%
どちらかという不満	83	11.17%
不満	11	1.48%
無回答	94	12.65%
合計	743	100.00%

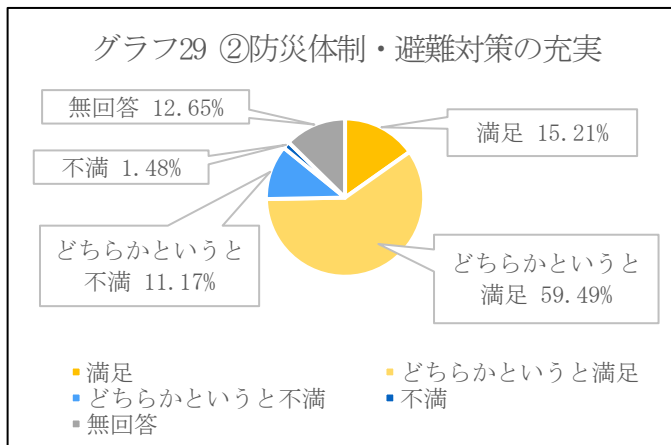


表30 ③震災伝承の充実

区分	回答数	割合
満足	126	16.96%
どちらかという満足	447	60.16%
どちらかという不満	60	8.08%
不満	8	1.08%
無回答	102	13.73%
合計	743	100.00%

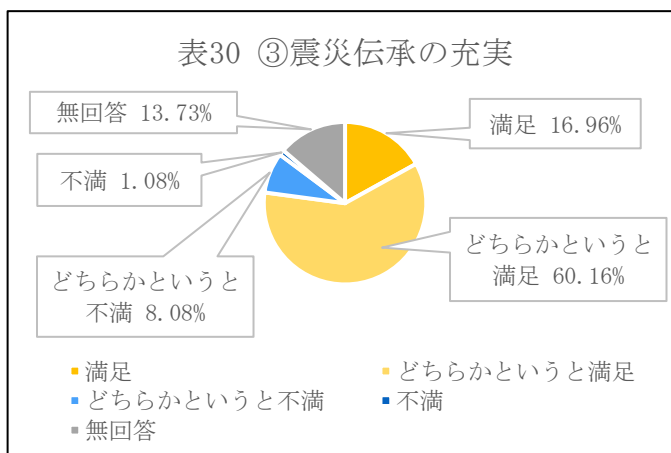


表31 ④自然環境の保全と活用

区分	回答数	割合
満足	137	18.44%
どちらかという満足	403	54.24%
どちらかという不満	94	12.65%
不満	16	2.15%
無回答	93	12.52%
合計	743	100.00%

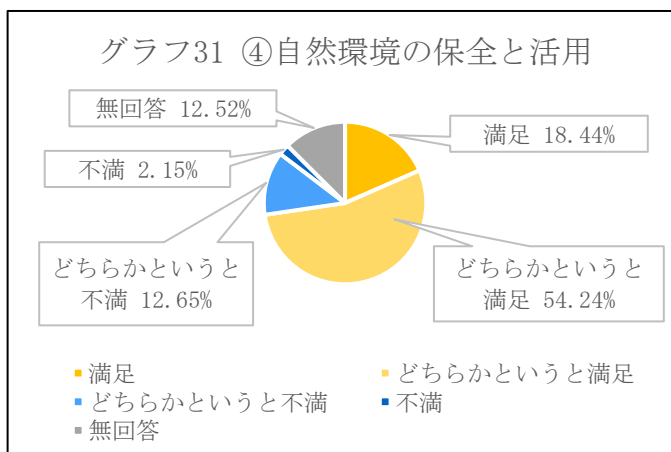


表32 ⑤環境衛生の充実

区分	回答数	割合
満足	146	19.65%
どちらかという と満足	434	58.41%
どちらかという と不満	80	10.77%
不満	11	1.48%
無回答	72	9.69%
合計	743	100.00%

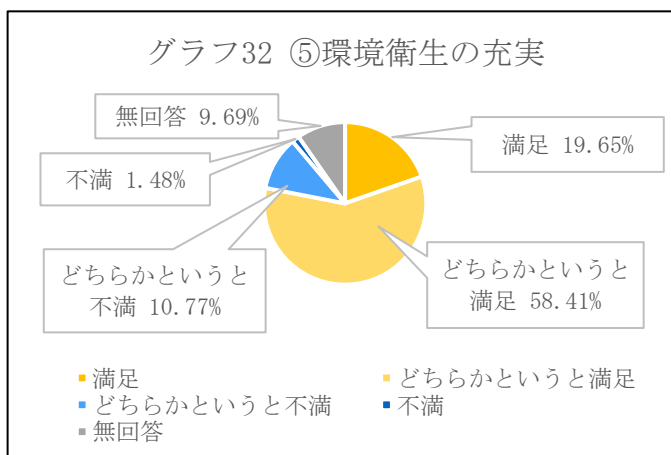


表33 ⑥交通安全の推進

区分	回答数	割合
満足	147	19.78%
どちらかという と満足	448	60.30%
どちらかという と不満	51	6.86%
不満	6	0.81%
無回答	91	12.25%
合計	743	100.00%

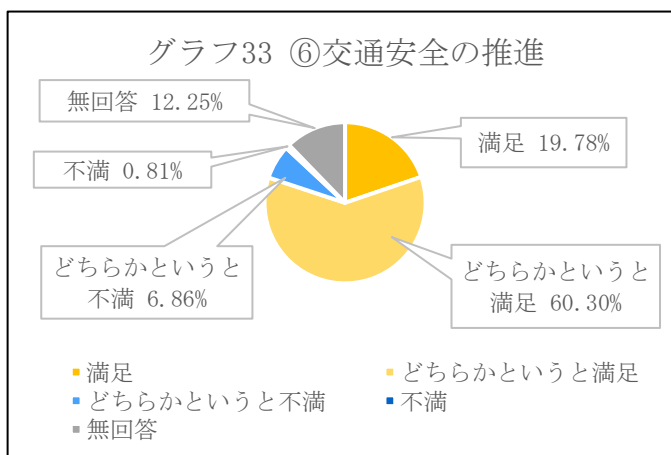
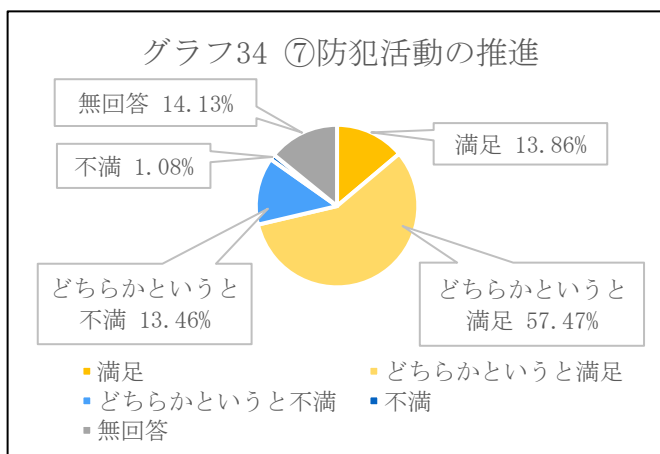


表34 ⑦防犯活動の推進

区分	回答数	割合
満足	103	13.86%
どちらかという と満足	427	57.47%
どちらかという と不満	100	13.46%
不満	8	1.08%
無回答	105	14.13%
合計	743	100.00%



#### <自由意見の要約>

- ・ スポ少やウォーキング利用者もいるし、十府ヶ浦公園に防犯灯を設置してほしい。(各年代複数)
- ・ 燃えるごみ週2回収がとても助かる。通年で週2回にしてほしい。(50～60代女性)
- ・ 資源ごみは指定袋じゃなくてもいいようにしてほしい。瓶を出すときなど重くてスカスカでしか出せない。(40代女性)
- ・ 消防団員確保は急務。団員の負担の声も強い。(30～40代男性)
- ・ 消防団の車が通ると気持ちが引き締まる。(70代女性)

### **第5節 分野ごとの満足度（全体）**

6分野31項目の中で、選択された割合が一番高かったのは、「満足」では福祉社会分野⑦保健体制の推進、「どちらかという満足」では安全・安心分野⑥交通安全の推進、「どちらかという不満」「不満」はいずれも産業振興分野④商工業の振興、「無回答」では産業振興分野②林業の振興である。

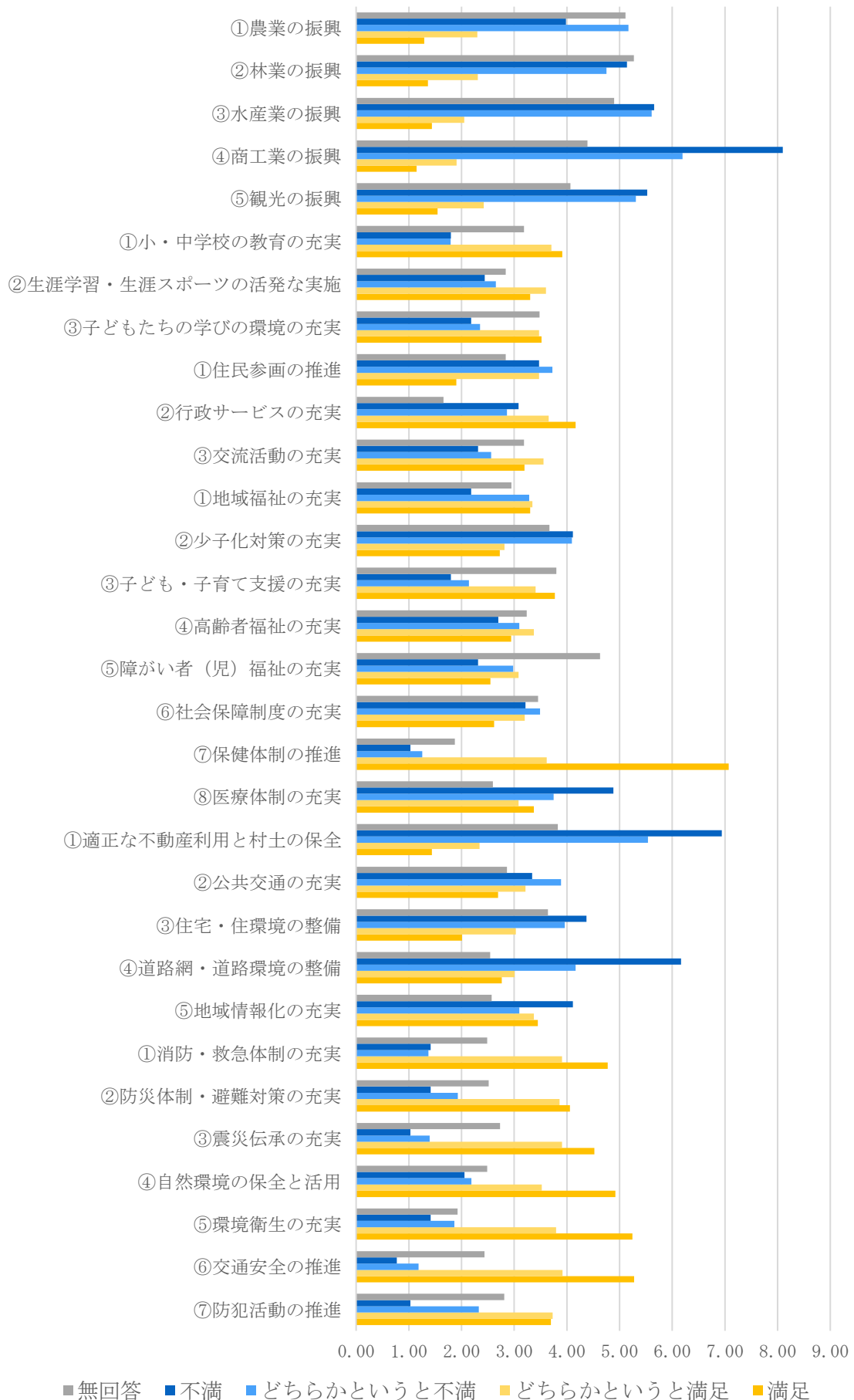
選択された割合が一番低かったのは、「満足」「どちらかという満足」はいずれも産業振興分野④商工業の振興、「どちらかという不満」「不満」はいずれも安全・安心分野⑥交通安全の推進、「無回答」では住民行政分野②行政サービスの充実である。

表35 全体集計（選択肢ごとの割合）

単位：人、%

分野	項目	回答数					割合				
		満足	どちらかとうとう満足	どちらかとうとう不満	不満	無回答	満足	どちらかとうとう満足	どちらかとうとう不満	不満	無回答
産業振興	①	36	263	222	31	191	1.29	2.30	5.17	3.98	5.11
	②	38	264	204	40	197	1.36	2.31	4.75	5.14	5.27
	③	40	235	241	44	183	1.44	2.05	5.61	5.66	4.90
	④	32	218	266	63	164	1.15	1.91	6.19	8.10	4.39
	⑤	43	277	228	43	152	1.54	2.42	5.31	5.53	4.07
教育	①	109	424	77	14	119	3.91	3.71	1.79	1.80	3.19
	②	92	412	114	19	106	3.30	3.60	2.65	2.44	2.84
	③	98	397	101	17	130	3.52	3.47	2.35	2.19	3.48
住民行政	①	53	397	160	27	106	1.90	3.47	3.73	3.47	2.84
	②	116	418	123	24	62	4.17	3.65	2.86	3.08	1.66
	③	89	407	110	18	119	3.20	3.56	2.56	2.31	3.19
福祉社会	①	92	383	141	17	110	3.30	3.35	3.28	2.19	2.95
	②	76	322	176	32	137	2.73	2.81	4.10	4.11	3.67
	③	105	390	92	14	142	3.77	3.41	2.14	1.80	3.80
	④	82	386	133	21	121	2.94	3.37	3.10	2.70	3.24
	⑤	71	353	128	18	173	2.55	3.09	2.98	2.31	4.63
	⑥	73	366	150	25	129	2.62	3.20	3.49	3.21	3.45
	⑦	197	414	54	8	70	7.07	3.62	1.26	1.03	1.87
	⑧	94	353	161	38	97	3.38	3.09	3.75	4.88	2.60
生活基盤	①	40	268	238	54	143	1.44	2.34	5.54	6.94	3.83
	②	75	368	167	26	107	2.69	3.22	3.89	3.34	2.86
	③	56	347	170	34	136	2.01	3.03	3.96	4.37	3.64
	④	77	344	179	48	95	2.76	3.01	4.17	6.17	2.54
	⑤	96	386	133	32	96	3.45	3.37	3.10	4.11	2.57
安全・安心	①	133	447	59	11	93	4.78	3.91	1.37	1.41	2.49
	②	113	442	83	11	94	4.06	3.86	1.93	1.41	2.52
	③	126	447	60	8	102	4.52	3.91	1.40	1.03	2.73
	④	137	403	94	16	93	4.92	3.52	2.19	2.06	2.49
	⑤	146	434	80	11	72	5.24	3.79	1.86	1.41	1.93
	⑥	147	448	51	6	91	5.28	3.92	1.19	0.77	2.44
	⑦	103	427	100	8	105	3.70	3.73	2.33	1.03	2.81
合計		2,785	11,440	4,295	778	3,735	100	100	100	100	100

グラフ35 全体集計（選択肢ごとの割合）



## 第6節 特に力を入れていくべきだと思ふ分野

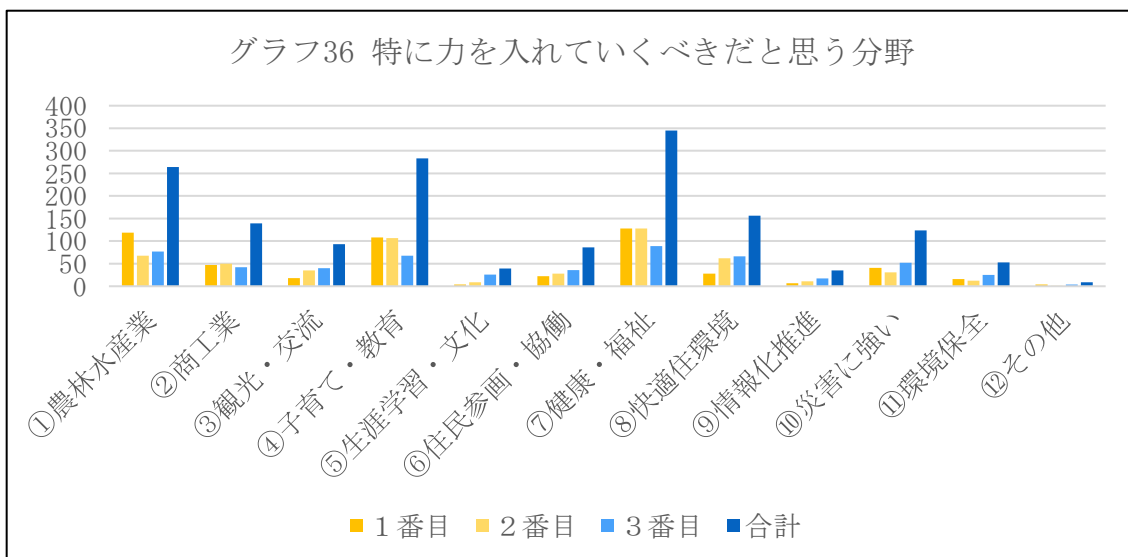
野田村のこれからのむらづくりにおいて、特に力を入れていくべきだと思ふ分野について12項目の中から重要な順に3つ選択するものである。回答結果は、以下のとおり。

1番目に重要	⑦人にやさしい保健・医療・福祉の充実した健康・福祉のむら
2番目に重要	④子育て環境や子どもの保育・教育環境が充実した子育て・教育のむら
3番目に重要	①特色のある農業、林業、水産業を中心として発展する農林水産業のむら

表 36 特に力を入れていくべきだと思ふ分野

選択肢	1番目	2番目	3番目	合計
① 特色のある農業、林業、水産業を中心として発展する農林水産業のむら	119	68	77	264
② 地場産業の振興や街のにぎわい創出による商工業のむら	47	50	42	139
③ 地域資源を活用し、観光・レクリエーションや交流事業を進める観光・交流のむら	18	35	40	93
④ 子育て環境や子どもの保育・教育環境が充実した子育て・教育のむら	108	107	68	283
⑤ 生涯学習活動や芸術・文化・スポーツ活動が活発な生涯学習・文化のむら	4	9	26	39
⑥ 住民と行政とが協力してむらづくりを行う住民参画・協働のむら	22	28	36	86
⑦ 人にやさしい保健・医療・福祉の充実した健康・福祉のむら	128	128	89	345
⑧ 快適で安全・安心な住居環境の整備を優先する快適住環境のむら	28	62	66	156
⑨ 高度情報化時代に対応した情報化推進のむら	7	11	17	35
⑩ 東日本大震災や台風等による大規模災害を教訓とした防災体制の強化による災害に強いむら	41	31	52	124
⑪ 自然の保護や環境の保全・創造を優先する環境保全のむら	16	12	25	53
⑫ その他 ※自由回答	4	1	4	9

※ 空欄や無効としたものは除く。



### <自由意見の要約>

- ・ 「人づくり」「活気ある村づくり」「健康・福祉の充実」の3本柱を大切にしたい。(60代男性)
- ・ 仕事(産業)、医療は生活に大きく関わるので重要で、教育も今の子どもたちのために必要だと思った。(30代女性)
- ・ 高齢者がこの先も増えるので、自宅で元気に暮らすための支援を充実してほしい。(40代女性)
- ・ 医療・働く場などは広域的に考え、村は生活拠点として位置づける。(30代男性)
- ・ 村内で雇用を創出してお金を生み出せるのは一次産業。(40代男性)

## 第7節 その他自由意見

村民アンケートの間6として、自由意見欄にむらづくりについての意見や提案を以下のとおり要約して紹介する。

- ・ 辞める勇気も大事。変えるのはたいへんだが、将来のために大切だと思う。(20代女性)
- ・ 子どもが屋内で遊べる場所や新道の駅に遊具が欲しい(各年代複数)
- ・ 回覧板は回数を少なくするか、必要な人のみでもいいのではないか。(30代女性)
- ・ アンケートで高齢者の家は訪問し、職員が聞き取ればいいのか。(50代女性)
- ・ インフラにつながる地場業者の育成助成は重要だと思う。(40代男性)
- ・ のだ塩ソフトを新旧の道の駅で販売してほしい。並んでいて買えない。(女性共通)
- ・ 道路の整備を観光のためにもしたほうがいい。道路脇の草木がすれ違うとき危ない。(男性共通)

## 第8節 村民アンケートの内容

令和7年8月  
野田村役場総務課

### むらづくり（総合計画）に関する アンケート調査ご協力のお願い

村では、今年度、今後のむらづくりの基本的な方向を定める「野田村総合計画」を策定することとしております。

つきましては、広く村民の皆さまからご意見を伺い、計画策定の参考資料とするため、18歳以上の村民の皆さんの中から無作為に抽出した約1,500人を対象にアンケート調査を実施しますので、感じたままをご記入願います。

なお、この調査はすべて統計的に処理をし、総合計画の策定や今後のむらづくり等の業務以外の目的には一切使用することはございません。

お忙しいところ誠に恐れ入りますが、調査の趣旨にご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

#### ご記入にあたってのお願い

- 1 調査票は裏面からになります。ご確認ください。
- 2 ご回答は、回答欄にチェック「✓」又は「○」をしてください。  
(鉛筆・ボールペン可)
- 3 調査票は9月26日(金)までに記入し、お近くのポストに投函するか役場総務課にご持参ください。お手数をおかけしますが、よろしく願います。
- 4 この調査について、ご不明な点がございましたら、下記にお問い合わせください。

(問い合わせ先)

野田村役場 総務課 財政班  
電話 78-2111(内線 116)

# アンケート調査票

問1

あなたご自身のことについて、教えてください。  
①～⑥の各項目について、当てはまるものにチェック「✓」をお願いします。

項目	選択肢									
①あなたの性別は	1 男性  <input type="checkbox"/>	2 女性  <input type="checkbox"/>								
②あなたの年齢は	1 10代  <input type="checkbox"/>	2 20代  <input type="checkbox"/>	3 30代  <input type="checkbox"/>	4 40代  <input type="checkbox"/>	5 50代  <input type="checkbox"/>	6 60代  <input type="checkbox"/>	7 70代  <input type="checkbox"/>	8 80代 以上  <input type="checkbox"/>		
③あなたの職業は	1 農林業  <input type="checkbox"/>	2 水産業  <input type="checkbox"/>	3 自営業  <input type="checkbox"/>	4 会社・ 公務員  <input type="checkbox"/>	5 内職・ パート  <input type="checkbox"/>	6 無職  <input type="checkbox"/>	7 その他 ⇒  <input type="checkbox"/>	(内容)		
④あなたの世帯は	1人  <input type="checkbox"/>	2人  <input type="checkbox"/>	3人  <input type="checkbox"/>	4人  <input type="checkbox"/>	5人 以上  <input type="checkbox"/>					
⑤あなたのお住いの地区は	1 大葛 種綿 間明 日形井  <input type="checkbox"/>	2 米田 和野平 沢山  <input type="checkbox"/>	3 下泉沢 上泉沢 中平 南浜  <input type="checkbox"/>	4 北区 愛宕町 本町 旭町 新町  <input type="checkbox"/>	5 門前小 路 前田小 路 横町  <input type="checkbox"/>	6 港 下新山 中新山 上新山 中沢 広内  <input type="checkbox"/>	7 下明内 上明内  <input type="checkbox"/>	8 玉川 玉鉾 根井 下安家  <input type="checkbox"/>		
⑥あなたの出身は	1 野田村  <input type="checkbox"/>	2 久慈市 洋野町 普代村  <input type="checkbox"/>	3 県内  <input type="checkbox"/>	4 県外  <input type="checkbox"/>						

問2

あなたは、野田村の「暮らしやすさ」をどう感じていますか。  
当てはまるものにチェック「✓」をお願いします。  
また、よろしければその理由をお聞かせください。(自由回答)

<sup>1</sup>  
不満

<sup>2</sup>  
どちらかと  
いうと不満

<sup>3</sup>  
どちらかと  
いうと満足

<sup>4</sup>  
満足

(自由回答)

問3

あなたは、これからも野田村に「住みたい」と思いますか。  
当てはまるものにチェック「✓」をお願いします。  
また、よろしければその理由をお聞かせください。(自由回答)

<sup>1</sup>  
住みたくない

<sup>2</sup>  
どちらかと  
いうと住み  
たくない

<sup>3</sup>  
どちらかと  
いうと  
住みたい

<sup>4</sup>  
住みたい

(自由回答)

問4 あなたは、むらづくりの現状について、どのように感じていますか。以下の各項目について、当てはまるもの(1~4)に「○」をお願いします。また、よろしければその理由をお聞かせください。(自由回答)  
 ※質問項目があなたに該当しないなど、回答が「分からない」場合は、回答なしでも差し支えありません。

項目	満足度			
	不満	どちらか というと 不満	どちらか というと 満足	満足
	1	2	3	4

1. 産業振興による地域活力の増進をめざして  
 以下の各項目について、どのように感じていますか。

①農業の振興 (機械導入等による省力化・効率化、担い手育成、産地直売及び加工・販売等の6次産業化による所得向上など)	1	2	3	4
②林業の振興 (森林整備、鳥獣被害対策、しいたけ等の特用林産物の生産)	1	2	3	4
③水産業の振興 (つくり育てる漁業の促進、質の高い水産物の生産、養殖漁業の振興、就漁者確保、販路拡大など)	1	2	3	4
④商工業の振興 (街なかの賑わい創出、経営改善の支援、商品開発・PR・販路拡大の支援など)	1	2	3	4
⑤観光の振興 (自然環境を生かした観光、歴史や郷土食等の活用、SNS等による情報発信、交流の創出・深化など)	1	2	3	4

(自由回答)

項目	満足度			
	不満	どちらか というと 不満	どちらか というと 満足	満足
				
	1	2	3	4
<p>2. ふるさとを愛し、夢と希望をもって、未来をたくましく創造するひとづくりをめざして  ☞ 次の各項目について、どのように感じていますか。</p>				
①小・中学校の教育の充実 (学習、部活動、行事など)	1	2	3	4
②生涯学習・生涯スポーツの活発な実施 (各種芸術文化、スポーツイベントなど)	1	2	3	4
③子どもたちの学びの環境の充実 (学校の環境、家庭教育、育英制度など)	1	2	3	4
(自由回答)				
<p>3. 住民と行政の連携による持続可能なむらをめざして  ☞ 次の各項目について、どのように感じていますか。</p>				
①住民参画の推進 (町内会・世代間交流など様々なコミュニティ支援、多様な住民参画の充実など)	1	2	3	4
②行政サービスの充実 (窓口対応や手続きのしやすさなど)	1	2	3	4
③交流活動の充実 (在京会、友好町村、心はいつものだ村民、震災後から今も続く各種交流など)	1	2	3	4
(自由回答)				

項目	満足度			
	不満	どちらか という 不満	どちらか という 満足	満足
	1	2	3	4
<p>4. 誰もが安心して暮らせる社会福祉をめざして        ④次の各項目について、どのように感じていますか。</p>				
①地域福祉の充実 (通院支援バス・有償ボランティアなどの福祉サービスや要支援者の支援など)	1	2	3	4
②少子化対策の充実 (子どもを安心して生み育てられる環境への支援、出会いの場づくりなど)	1	2	3	4
③子ども・子育て支援の充実 (保育事業、放課後児童クラブや在宅子育て応援手当など)	1	2	3	4
④高齢者福祉の充実 (介護予防事業、後期高齢者の保健事業や認知症予防活動など)	1	2	3	4
⑤障がい者(児)福祉の充実 (就労支援・日中活動などの福祉サービスや相談支援など)	1	2	3	4
⑥社会保障制度の充実 (国保制度の理解・啓発、介護保険の相談・サービス、国民年金制度の理解・啓発等)	1	2	3	4
⑦保健体制の推進 (特定健診・各種がん検診、特定保健指導やワクチン接種など)	1	2	3	4
⑧医療体制の充実 (診療施設・設備の維持管理や医療支援バスなど)	1	2	3	4
(自由回答)				

項目	満足度			
	不満	どちらか というと 不満	どちらか というと 満足	満足
				
	1	2	3	4
<b>5. 魅力ある生活基盤をめざして</b> ☞ 次の各項目について、どのように感じていますか。				
①適正な不動産利用と村土の保全 (空き家対策、治山等の防災対策、河川改修など)	1	2	3	4
②公共交通の充実 (村営バスの運行、三陸鉄道への運行支援など)	1	2	3	4
③住宅・住環境の整備 (村営住宅の整備、空き家改修補助、リフォーム補助、耐震補助など)	1	2	3	4
④道路網・道路環境の整備 (村道の維持管理・改良・整備など)	1	2	3	4
⑤地域情報化の充実 (村公式 LINE やXなどのSNS運用、防災行政無線の運用など)	1	2	3	4
(自由回答)				

項目	満足度			
	不満	どちらか というと 不満	どちらか というと 満足	満足
	1	2	3	4
<b>6. 安全で安心できる住みよいむらをめざして</b> ☞ 次の各項目について、どのように感じていますか。				
①消防・救急体制の充実 (消防団員の確保、防火水槽等の整備、救急車の更新など)	1	2	3	4
②防災体制・避難対策の充実 (防災計画・防災マップの見直し、自主防災組織の育成など)	1	2	3	4
③震災伝承の充実 (復興展示室、震災学習、写真返却、追悼行事など)	1	2	3	4
④自然環境の保全と活用 (十府ヶ浦公園の維持管理による緑地空間の提供など)	1	2	3	4
⑤環境衛生の充実 (ごみの分別収集の推進、再生可能エネルギーの活用など)	1	2	3	4
⑥交通安全の推進 (交通安全教育、交通指導員による街頭指導、季節ごとの交通安全運動など)	1	2	3	4
⑦防犯活動の推進 (地域安全協議会による防犯活動、青色防犯パトロール、防犯灯設置の助成など)	1	2	3	4
(自由回答)				

問5

あなたは、これからの野田村のむらづくりにおいて、特に力を入れていくべきだと思う分野はどれだと思いますか。

項目（施策）の中から重要と考えるものを3つ選び、重要度の高い順（1～3番）にチェック「✓」をお願いします。

項目（施策）	1番重要	2番目に重要	3番目に重要
①特色のある農業、林業、水産業を中心として発展する農林水産業のむら	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②地場産業の振興や街のにぎわい創出による商工業のむら	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③地域資源を活用し、観光・レクリエーションや交流事業を進める観光・交流のむら	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④子育て環境や子どもの保育・教育環境が充実した子育て・教育のむら	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤生涯学習活動や芸術・文化・スポーツ活動が活発な生涯学習・文化のむら	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥住民と行政とが協力してむらづくりを行う住民参画・協働のむら	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑦人にやさしい保健・医療・福祉の充実した健康・福祉のむら	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑧快適で安全・安心な住居環境の整備を優先する快適住環境のむら	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑨高度情報化時代に対応した情報化推進のむら	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑩東日本大震災や台風等による大規模災害を教訓とした防災体制の強化による災害に強いむら	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑪自然の保護や環境の保全・創造を優先する環境保全のむら	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
その他 ( )	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(自由回答)			

問6

その他、むらづくりについてのご意見やご提案などがありましたら、お聞かせください。

自由意見欄



ご協力ありがとうございました

